

## LPWA 通信と電子ペーパーを活用した電柱広告の共同実証実験の開始について

2018年9月13日

東電タウンプランニング株式会社

パナソニック株式会社

東電タウンプランニング株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長 市田雅之、以下「東電タウンプランニング」）とパナソニック株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長 津賀一宏、以下「パナソニック」）は、2018年9月13日（木）より、LPWA\*1無線通信と電子ペーパー\*2を活用した電柱広告の実証実験を開始します。

道路上に掲出できる電柱広告は、街中や幹線道路で多くの人々に幅広くアピールできる広告媒体です。

今回の実証実験は、日本パーキング株式会社（以下「NPC」）とともに、NPC が管理運営する駐車場で実施します。駐車場の看板から周辺の道路上に設置した電子ペーパー付電柱広告に LPWA 無線を使って通信し、「空車／満車」情報をリアルタイムに表示します。駐車場を利用したい方に、幹線道路からは見えない路地に入った駐車場の空き状況を、その路地の手前でお伝えすることにより、駐車場の稼働率向上につなげます。同時に渋滞緩和や違法駐車解消の効果も期待されており、周辺地域の快適な街づくりに貢献します。

東電タウンプランニングが新たな電柱広告による広告効果と事業性を検証し、パナソニックが LPWA 無線通信とシステム全体の開発を行い、三和サインワークス株式会社が筐体と看板の開発、大日本印刷株式会社が電子ペーパーの開発を行います。

東京電力管内には約 600 万本の電柱があります。本実証実験を通じ、電柱広告をネットワークでつなげ、リアルタイムに情報表示を可能にすることで、新たな広告媒体としてのあり方や情報発信サービスの有効性の検証を行い、地域社会に貢献する電柱広告の開発をさらに推進していきます。

以上

\*1LPWA : Low Power Wide Area の略称で、消費電力を抑えて遠距離通信が可能な通信方式

\*2 電子ペーパー：自発光せずに表示情報を可視化する媒体。電氣的に表示を切り替える。紙と同様に軽く、薄く、曲げられる。

<本件に関するお問い合わせ先>

東電タウンプランニング株式会社 企画部

03-6372-6075（直通）

パナソニック株式会社 ブランドコミュニケーション本部 広報部 03-3574-5661（直通）

【参 考】

実証実験の概要

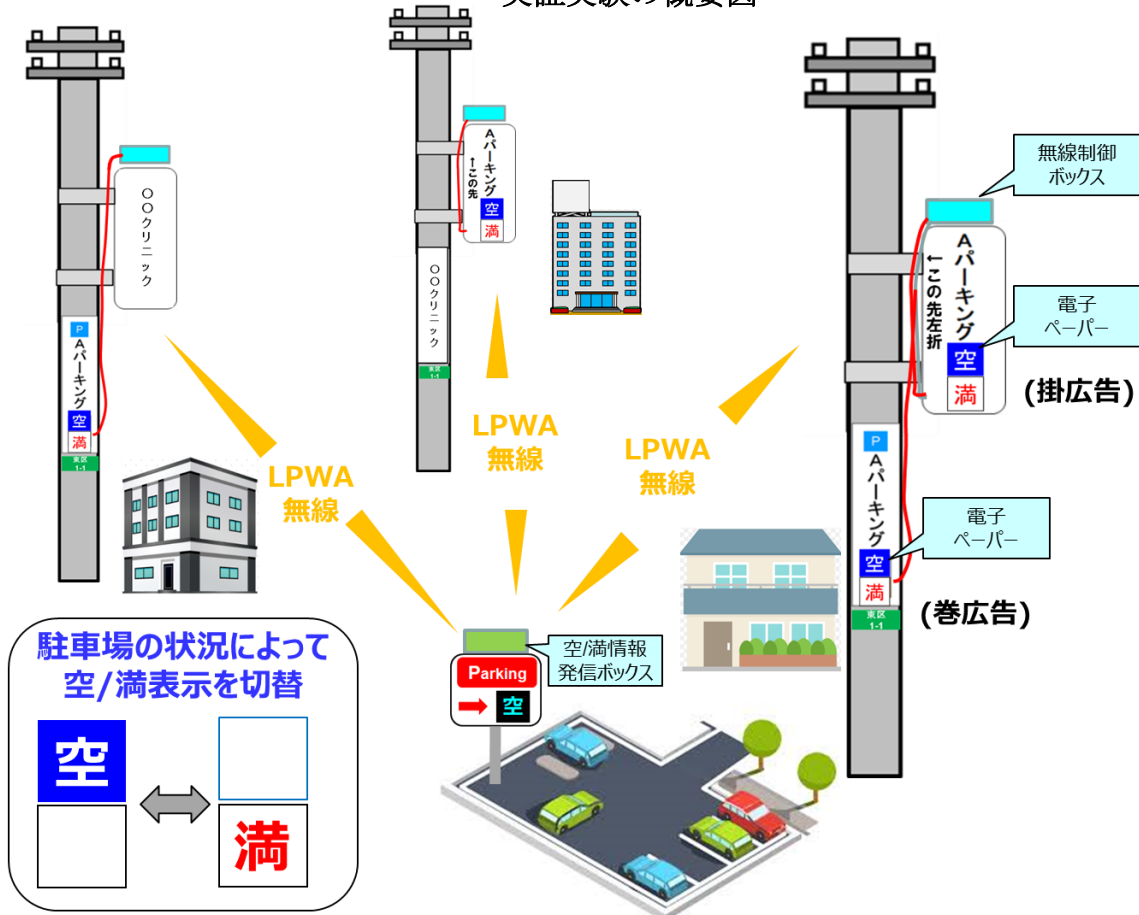


＜電子ペーパーを用いた巻き広告＞

1. 期間 2018年9月13日～2019年3月（予定）
2. 実験地域 東京都墨田区向島3-32（向島第3パーキング）
3. システム概要

駐車場内に設置した発信機より LPWA 無線通信にて「空車/満車」情報を発信。  
駐車場周辺の電柱上に設置した制御ボックスで信号を受信し、電柱広告上の電子ペーパーの表示を変化させる。

実証実験の概要図



# 実証実験 実施個所

